

慶應義塾大学教職課程センター公開研究会

# 教育基本法「改正」をめぐる情勢の分析

## — 教育の自由を守りつつ発展させる道すじをさがす —

講師 佐貫浩 氏 (法政大学キャリアデザイン学部教授)

2005年1月11日(火) 18時15分～20時15分  
慶應義塾大学三田キャンパス 大学院棟 313 番教室

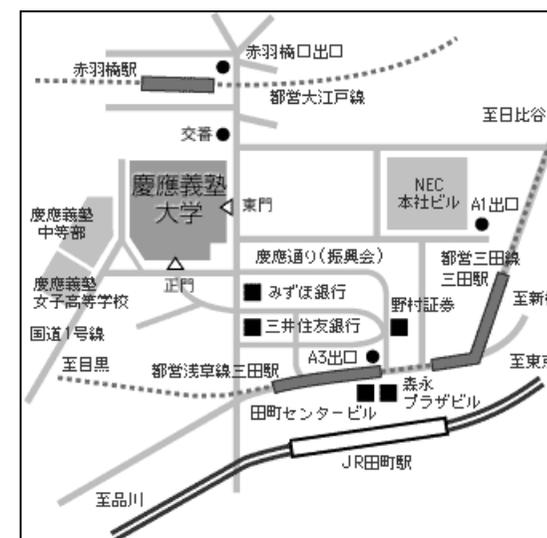
教育基本法の「改正」をめくって緊迫した状況が続いている。国会への上程に向けて与党が準備を進めている法案には、行政当局による教育への介入をほぼ全面的に許容する規定も盛り込まれる見通しだ(与党教育基本法改正に関する協議会『教育基本法に盛り込むべき項目と内容について(中間報告)』2004年6月)。このような時局にあって、「教育の自由」を尊重する立場にある者どうしの連帯をより実効的なものにしようとするとき、わたしたちは、「教育の自由」という価値がとりわけ戦後の日本社会において果たしてきた役割を、どう評価しなおせるものだろうか。教育政策分析の専門家の講演を聴きながら考える。

<主催・問合せ>

慶應義塾大学教職課程センター  
TEL. 03-5427-1618

<アクセス>

JR 山手線・京浜東北線「田町駅」下車  
都営地下鉄浅草線・三田線「三田駅」下車  
都営地下鉄大江戸線「赤羽橋駅」下車  
(いずれも徒歩7～8分)



© Keio University

参加無料